

シンポジウム開催のお知らせ

日本社会福祉系学会連合震災対応委員会では、以下のとおりシンポジウムを企画しております。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

「災害派遣福祉チームの必要性を考える」

東日本大震災では、災害派遣医療チーム（DMAT）の活動の重要性と併せて、福祉専門職の必要性が指摘されている。少子高齢化が進行し、福祉サービスの必要な地域住民が、多数被災者として支援を必要としている実態が浮き彫りとなり、将来に向けてわが国にとって喫緊の課題となってきたと考えられる。

そこで被災三県（岩手・宮城・福島）における災害派遣福祉チームの議論や検討状況に関し、社会福祉士会関係者による検討状況の報告を得て、災害派遣福祉チームの必要性とその基本的な役割を考える。

- 1, 開催年月日 2013年1月26日 10時30分～
- 2, 開催場所 宮城学院女子大学
- 3, 主催 日本社会福祉系学会連合震災対応委員会
- 4, 概要

10時30分 開会

基調講演 「災害ソーシャルワークと災害派遣福祉チーム（仮）」

講師 桜美林大学 教授 白澤 政和 氏

13:00 シンポジウム

テーマ「災害派遣福祉チームの必要性を考える」

コーディネイター 宮城学院女子大学 教授 熊坂 聡 氏

シンポジスト 岩手県社会福祉士会事務局長 佐々木裕彦 氏

宮城県社会福祉士会災害支援委員長 西澤英之 氏

福島県社会福祉士会 会長 島野 光正 氏

15時30分 閉会